

## お客様・関係機関 各位

### 「輸送の安全確保に関する命令」と是正の報告について

弊社は、去る令和元年6月26日13:15発の知床岬コースにおいて、乗客乗員39名(乗客37名、船員2名)を乗せた弊社使用カムイワッカ 55 が、最終的に 10 名の方々に重軽傷を負わせてしまうという重大な事故を惹き起こしてしまいました。その事故は、通常よりも岸よりを航行したため暗礁に船底を接触させてしまうという内容で、事故の認識も甘く「非常連絡体制」も機能せず、最終的に関係機関への報告の義務を怠り、この状況をさらに悪化させる結果でした。その後、北海道運輸局、海上保安庁等による取調べ、監査を受け関係機関指示のもと、令和元年7月17日に外部講師を招聘しての講習や訓練を実施し、社内研修や運航の安全を念頭におき業務を見直す等、安全への意識改革を改めて行い、改善への取り組みを行いました。

北海道運輸局より運航に伴う行政処分が「輸送の安全確保に関する命令」としての通達を受け、その命令内容に沿って、船舶・ターミナル等の総点検、実際の事故を想定した事故通報訓練を今一度行い処分に対しての是正報告を致しました。

運航再開の日程については本書では控えさせていただき別途、改めてご報告させていただきます。

この度の事故におきまして、沢山のお客様と関係機関の皆さまに多大なご迷惑をお掛け致しましたことに改めて深くお詫び申し上げます。また、お怪我をさせてしまったお客様へも今一度深くお詫び申し上げ、皆様が全快なされるまで責任を持ってご対応させていただきます。皆様方よりいただいていた信頼を裏切る形となってしまう、誠に申し訳なく言葉もございません。信頼回復への道のは、長く険しいものであると覚悟いたしております。今回の事故を教訓に、「人の運送に対する安全性の確保の認識」を持ち続け、再発防止に全力で取り組み、お客様に安心してご利用いただける知床海上観光の再生に、全社員が初心に立ち返り自覚を持って真剣に取り組むことをお誓い申し上げます。

令和元年8月2日

(有)丸は宝来水産 ゴジラ岩観光

代表取締役 小林 廣 幸

専務取締役 小林 孝 至

統括部長 神尾 昇 勝